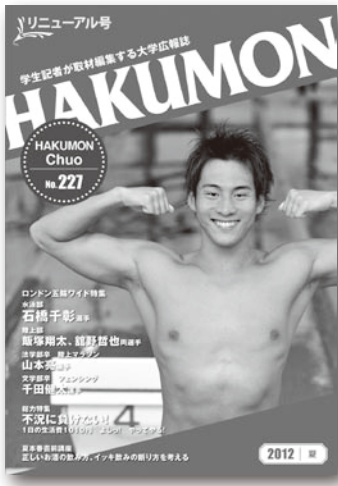


学生記者になりませんか？

『Hakumon Chuo』は中大生が取材・編集する大学広報誌です。
現在、多摩と後楽園キャンパスで学生記者を募集しています。



- 元新聞記者のプロや先輩の学生記者に、取材方法・原稿の書き方はじめ添削指導を基礎から受けることができます。将来どんなキャリアをめざすにも文章力が重要です！
- 取材を通して、さまざまな人に出会うことができます。
出会いの数ほど思い出ができることでしょう。
- 記者活動を通してコミュニケーション能力など「社会人基礎力」を身につけることができます。

お申し込み・お問い合わせ

中央大学広報室『Hakumon Chuo』

編集担当：久保田茂信

Phone：042-674-2048(直通)

E-mail：skubota@tamajs.chuo-u.ac.jp

編 集 室

「まさか」の坂を上がって、多摩キャンパスにやってきました。まさかというのは、中央大学に卒業後35年ぶりに戻ってきたこと▶そして…、都内のバーのカウンター。隣席にいてひよんなことから話が弾んだ女性がこの学内誌OGでした。続いては上達を目指してこっそり行ったゴルフのラウンドレッスンで。同組になった男性が中大関係者でした。私が発した“八王子”、“大学”の言葉に反応されて、初対面ながら中大の話で盛り上がりました▶まさかの連続です。ロンドン五輪代表を決めた瞬間、水泳部・石橋千彰選手の第一声は「まさか」でした。初の国際大会がなんとオリンピックです。ロンドンへ中大から選手5人が出場します。陸上競技部からは飯塚翔太、舘野哲也両選手。卒業生は2人いてマラソンの山本亮、フェンシングの千田健太両選手。中大勢が金メダルを量産して、まさか、まさかとなるよう期待しています▶身近なところでは「初めてだから」と極度の緊張で取材に入った学生記者がいます。刷り上がった誌面を見て「まさか私にできるなんて」。喜んだあの顔をみなさんにも見ていただきたい。いい意味のまさかが続くよう、前任者から引き継いだタスキをまさか落とすことのないよう頑張ります。(編集長 久保田茂信)



2012 夏号 NO.227 2012年(平成24年)7月1日発行

発行 中央大学広報室
〒192-0393
東京都八王子市東中野742-1

編集担当 『Hakumon Chuo』編集部
☎042-674-2048

◎取材協力

学友会、学生部、学生会事務局、図書館、
入学センター、保健センター、水泳部、
陸上競技部、同駅伝チーム、硬式野球部、
剣道部、箱根駅伝を強くする会(順不同)

◎学生記者

渡辺紗希、山下緑、宮寺理子、藤森皓子、
石崎春日子、精松あかり、熊谷百夏、
中野由優季、中田実希、田中未来、
齋丸仁志、山口莉奈、三島薫、鈴木あきほ、
加藤静香、佐武祥子、野村有希(順不同)

◎写真提供&協力

中大スポーツ新聞部

◎編集長

久保田茂信